



# 歯を失った後の治療方法について

## より詳しくお知りになりたい方のための 内容比較一覧表

平成 25 年 1 月 1 日版

各種の模型などで、より詳しくご説明もできます。

治療技術の進歩で、自分の歯のようにほぼ回復できる方法も可能です。まして当院 あいファミリー歯科なら、多くの方法から選択できます。ただし、どの治療方法にしる、“長所”と“短所”があります。それを良く理解した上で、治療法を選びましょう。問題は、何を優先して、何を犠牲にするかです。入れ歯を作ってみてから、ブリッジやインプラントは可能です。しかし、逆は無理。削ってしまった歯は、元には戻せませんから。“現在の自分”よりも、“将来の自分”にとって、何が大切かを考えましょう。これで、選択は大きく変わってきます。それは、お金なのか、見た目や健康なのか、使い勝手良く楽しく皆と同じ食事のできる事なのか。

「単なる歯のこと」こう考えると、了見を狭めます。お口は健康の源。豊かで楽しい人生には、まずは健康でしょう。健康維持には、健全な歯が不可欠です。しっかりと咬める歯がなくては、始まりません。(健全な歯を失うことで、①病気がちになり医療費のかさむこと。②認知症になる可能性の高まること。③家族と同じ物を食べられなくなることで、食事が楽しくなく孤立感の増すこと。以上が、明らかになっています。)

健全できれいな歯は、若々しさ・健康の象徴です。しっかりと考えて、悔いのない選択をして下さい。

以下の表はあくまでも目安です。個人によって違いは出ます

治療方法	長 所	短 所 (案外気づきにくい。あとで後悔せぬために！解消可能な事は、青文字)	院長からの補足説明
<b>義 歯</b> (入れ歯) 着脱式  当院では、 いろいろな 方法・素材で の選択が可能 です。	歯を失った所の両隣の歯の健全な部分を、大きく削ることなく処置できる。 歯を抜いた傷が治るまで(約1ヵ月間)、待たずに製作が可能。 (この場合、治療期間が短くて済む) 保険で作った場合、経済的な負担は小さい。(数千円～2万円) 歯を失って、やせ衰えた歯ぐきを補って、口元に張りを持たせやすい。 歯並びを割と自由に作ることができる。	咬む能力は、健全な歯の約1/10(10分の1)粘つくものは、咬めない。 <b>義歯の支えとなる歯に負担がかかる。</b> <b>理由1</b> その歯を引き抜く方向と横揺れさせる方向に、力がかかる。 これによって、その歯がぐらつき、ダメになっていく。 <b>理由2</b> その歯に汚れがたまりやすく、虫歯になりやすい。 <b>理由3</b> 同じく、歯周病菌が繁殖しやすく、歯周病になりやすい。 <b>見た目が気になり、笑えない。(入れ歯を支える金属製のツメが目立つので)</b> 大きな声で歌えない(入れ歯が、浮いて緩んでくるため) カラオケで楽しめない <b>入れ歯のイメージが、年寄りくさい(これだけは、入れ歯である以上解消不能)</b> <b>発音しづらい</b> (特に大きな多数歯の入れ歯や、前歯の入れ歯) 食べ物の味がよくわからない。 <b>硬いもの・しなる物(つけもの)は咬みにくい。</b> <b>とにかく違和感がある。</b> いつまでたっても慣れない。 <b>毎食後に、はずして掃除するのが煩わしい、かつこ悪いし、恥ずかしい。</b> 夜寝る時にはずすのが、面倒でかつこ悪い。これで、 <b>夜の地震・火事で失くすことが多く、避難場所での食事に支障をきたす。(東日本大震災でも実際にあった話)</b> 入れ歯をはずした自分を鏡で見ると、老け顔で恥ずかしい。(特に、前歯の場合) 入れ歯特有の臭いが恥ずかしい。口臭の原因になる。 他の部位の治療が終わらないと、本格的な製作に入れられないことがあり、治療終了までに期間がかかる。 <b>(仮歯でしのぐことはできるが、保険外治療で、費用がかかる)</b> <b>6ヵ月は、たとえ他の歯科医院で作った義歯でも、保険では新しく作られない!</b>	<b>取り外しの入れ歯であることは変えられませんが、入れ歯と一見わからないものを製作することは可能です。</b>  入れ歯を支える金属製のツメ(バネ)を見えなく製作することが出来ます。(弾力性のある新しいプラスチック素材や磁石を用いる方法)  <b>左記の短所の中の理由1・2・3について、その悪影響を少なくすることは可能です。なくすることは不可能です。</b>  <b>入れ歯とわからない新タイプの義歯も可能</b> (保険外治療)  <b>発音障害の少ないタイプの義歯も可能</b> (一部は保険外治療)  義歯特有の臭いは、十分なお手入れで改善は可能です。
<b>ブリッジ</b> 固定式 当院では、 いろいろな 方法・素材での 選択が可能です。	自分の歯に近い“感覚”で咬める。発音できる。 毎食後にはずして清掃する入れ歯のような手入れの煩わしさはない。 <b>自分の歯の色に合わせて作ることも可能。</b> (奥歯では保険外治療となります)	咬む力は、健全な歯の約1/2(2分の1) <b>歯を失った所の両隣の歯の健全な部分を、大きく削らなければ製作できない。</b> <b>両隣りの支える歯には、大きな力の負担がかかる。歯根破折で、さらに歯を失う。</b> 失った歯の傷が、しっかりと治らなければ、製作に入られない。(約1ヵ月) <b>保険のブリッジでは、見た目が悪くなる。</b> それなりの手入れは必要。 歯を失った所のつなぎの部分の作り方によっては、食べ物のはさまったり、舌で触ったときの違和感が続く。	<b>健全な歯を大きく削るのは、その歯にとって大きな負担(その歯を長持ちさせる上では、大きなマイナス)</b>  保険の治療の保証期間は、2年。保険外治療では、5年。
<b>インプラント</b> (人工歯根)	<b>健全な歯に近い“力”で咬める。</b> (健全な歯の8割の力。ブリッジよりも上。) <b>自分の歯のように見える。(若々しく、美しく、上品に！ ⇒ 自信が持てる)</b> <b>入れ歯のような煩わしさがない。</b> 夜の地震や火事などの時も、失くすことがなく、その後の生活も大丈夫。 <b>何よりも、今ある自分の歯を長持ちさせられる</b>	そこそこの健康体でないと、インプラントはできない。 歯を失った所の顎の骨の量・質に問題があれば、出来ない。 外科処置が不可欠。(歯を抜くのと同じ程度ではあるが、麻酔しての処置です) 保険ではできないので、費用がかかる。 虫歯にはならないが、お手入れが悪いとインプラント周囲炎(歯槽膿漏的)に。	<b>長持ちさせる上で、定期検診は絶対に必要。</b> <b>保証期間は、5年間。(最低、年1回の定期検診受診で)</b> <b>最良・最新の技術を集大成した当院独自の“ハートフルインプラント”なら、痛みも腫れもほとんどありません。</b> <b>他よりかなり早くに、安心・安全・安価に治療が可能です。</b>